



ひまわりだより

平成 29 年度
第 9 号
平成 29 年 12 月 1 日
ひまわり特別支援学校

学校教育目標：かがやく子 - 今も未来も -



「今、この時が大切」

校長 村瀬 修一

12月（師走）です。師走ですので、私も愛車で走り回っています。

また、今月が終わると、酉（とり）年から、平成30年の戌（いぬ）年に替わります。子（ね）、丑（うし）などの十二支については有名ですが、中国ではこの十二支に甲（このえ）とか丙（ひのえ）などの十干（じっかん）も組み合わせて暦を数えるそうです。丙午（ひのえうま）なども十二支と十干との組み合わせです。

12の干支と10の干との組み合わせですから、 $12 \times 10 \div 2 = 60$ 全部で60通りの組み合わせがあります。よって、生まれてからちょうど60年たつと、生まれた年と同じ十二支と十干との組み合わせに戻ります。暦が還ってきますから「還暦」です。

時を刻む単位につきましては、一秒、一分、一時間、一日、一週間、ひと月、一年と様々です。この単位につきましては、全ての人に平等ですが、一年を長いと感じるか、短いと感じるかは、人によっても違いますし、また同じ人でも年を重ねると違ってきます。一説によると1年の長さの感じ方は、歳分の1だそうです。10歳の子どもは10分の1、50歳の人には50分の1、年を重ねるごとに1年が短く感じるのは私だけかと思いましたが、そうではないようです。

「人生において 最も大切な時 それはいつでも 今です」（相田みつを）

何はともあれ、今月で平成29年も幕を閉じます。大切なことは、毎日毎日、今を着実に一生懸命生きることでしょうか。その積み重ねが一週間、ひと月、一年になります。無事に年を越せることに感謝するとともに、今月もがんばり、平成29年の有終の美を飾りましょう。

